



評価・IRセンター長 就任

副学長（評価・IR担当）・理工学研究科教授

長 縄 明 大

4月より、評価・IRセンター長を拝命しました理工学研究科の長縄でございます。2020年度は、重要な評価が続く1年になります。

まずは、国立大学法人評価です。法人評価は、毎事業年度の評価のほか、今年度は第3期中期目標期間（2016～2021年度）の4年目が終了したことによる「4年目終了時評価」が行われます。この4年目終了時評価では、「中期目標の達成状況評価」、「学部・研究科等の現況分析」および「研究業績水準判定」が実施され、この結果は、第4期中期目標・中期計画の策定や運営費交付金の配分に反映されるため、非常に重要なものになります。

つぎに、大学機関別認証評価です。認証評価は、国立大学のみならず、公立、私立を問わず受審する必要がある、その教育研究水準の向上を図るため、教育研究に加え、組織運営および施設設備の総合的な状況について、7年以内ごとに、文部科学大臣が認証する評価機関が実施する評価を受けることが義務付けられています。前回は、2013年度に受審しました。この評価では、大学設置基準等関連法令への適合性を含めて、大学としての基準を満たしているかどうか判断され、こちらも非常に重要なものになっています。

一方、大学ランキングは、研究力や教育力、社会貢献度など様々な指標によって大学の順位付けを行うものであり、近年ではTHE（タイムズ・ハイヤー・エデュケーション）が発表するランキングが注目されております。この中で、教育力に焦点を当てた「THE世界大学ランキング日本版2020」において、秋田大学は総合47位でしたが、本学がさらに飛躍していくため目標順位を30位に設定しております。

これを実現するためには、大学におけるIR（Institutional Research）として、大学の教育や研究、経営・財務状況などに関する評価データを集約して分析し、組織のステータスアップのための企画・立案を検討し、運営につなげる必要があります。本学にも教学、研究、運営の3つのIR部門が設置されており、効果的な運用を行っていきたいと考えております。

秋田は超高齢社会となりましたが、日本も人口減少が続き超高齢社会が目前に迫ったいま、大学の競争力強化は不可欠なものになっております。そのためには、教職員の皆様のご理解とご協力が必要になります。様々な場面において、ご相談をさせて頂きながら、センターを運営していきたいと思っておりますので、何卒、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

国立大学法人秋田大学の中期目標・中期計画及び令和2年度年度計画について

中期目標・中期計画及び年度計画に関する下記の事項については、大学ホームページ（http://www.akita-u.ac.jp/honbu/info/in_target.html）に掲載しております。

- ・「国立大学法人秋田大学が達成すべき業務運営に関する目標（中期目標）」
（平成30年3月26日 文部科学大臣変更提示）
- ・「国立大学法人秋田大学の中期目標を達成するための計画（中期計画）」
（令和2年3月25日 文部科学大臣変更認可）
- ・「中期目標・中期計画一覧表」（令和2年3月25日現在）
- ・「国立大学法人秋田大学令和2年度の業務運営に関する計画（年度計画）」（令和2年3月26日届出）

令和2年度評価・IRセンターの活動について

1. 評価に関する取組

1) 中期目標・中期計画関係

①評価・IRセンターが担当している令和2年度年度計画を実施する。

※中期計画【64】(前段)「中期目標・中期計画を確実に遂行するため、評価・IRセンターにおいて自己点検・評価を継続的に行うとともに、学内の各種情報を集約化のうえ、大学ポータル上に公開する。」

②令和元事業年度実績報告書の作成、令和2年度年度計画の進捗状況の確認、及び令和3年度年度計画作成ならびに第3期中期目標期間の教育研究評価(4年目終了時評価)、第4期中期目標期間における中期目標・中期計画の策定準備のための学内の連絡調整を行う。

2) 認証評価関係

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が実施する認証評価について、令和2年度受審に向けた諸業務を遂行する。

2. IRに関する取組

1) 中期目標・中期計画関係の評価・IRセンターが担当している令和2年度年度計画を実施する。

※中期計画【57】「地域や社会の要請が高い分野の人材を育成するため、学長のリーダーシップの下で活動する評価・IRセンター及び大学戦略室において、IRを用いた分析等を行い、教育研究組織や人員配置等の見直しを行う。」

※中期計画【64】(後段)「本学が抱える課題を分析のうえ、その内容を役員ミーティングや大学運営会議に諮り、学長のリーダーシップの下、業務改善や教育研究の質の向上に関する企画の実施などを通じて大学運営に活用する。」

2) 大学戦略室と連携し、学内外の情報を活用し適切な大学運営に資するIR分析等を実施する。

3) 教員評価と連動したデータ収集・モニタリング分析の実施が行えるように大学情報データベースの再構築を進める。

3. 広報活動

1) センター活動報告を発行する。(電子媒体、令和2年度末)

2) センター広報を発行し、大学評価・IRに関わる各種情報を提供する。(随時)

4. その他

上記以外に評価・IRに関する活動を適宜行う。

評価・IRセンター 総務企画課評価・IR室 スタッフ紹介

<評価・IRセンター>

センター長 長縄 明大 副学長(評価・IR担当)・理工学研究科教授
教学IR部門長 長縄 明大 副学長(評価・IR担当)・理工学研究科教授
研究IR部門長 伊藤 慎一 産学連携推進機構准教授・総括URA
運営IR部門長 佐々木 直樹 総括主査(評価・IR室長)

<総務企画課評価・IR室>

室長 佐々木 直樹
主査 進藤 大輔
主任 山方 遥 吉田 美香子
事務職員 富野 祥平 紺野 千寿

広報へのご意見などは評価・IRセンターへ

TEL: 018-889-2206 (総務企画課評価・IR室) / FAX: 018-889-2939/ E-mail: sokikaku@jimu.akita-u.ac.jp